

主要施策の概要

平成 17 年度は、第五次愛媛県長期計画 前期実施計画の最終年度に当たり、引き続き〈県民の県民による県民のための県政の推進〉を推進姿勢とし、〈人や文化が明るく伸び伸びと躍動する「愛媛」を創るために〉（「躍動」）、〈共に助け合い健やかな人生がおくれる「愛媛」を創るために〉（「共生」）、〈さわやかな環境と安心して快適な生活を楽しめる「愛媛」を創るために〉（「快適」）、〈創造性豊かで競争力の高い活力ある産業が育つ「愛媛」を創るために〉（「活力」）、〈人と人、地域と地域が力強く結ばれる「愛媛」を創るために〉（「交流」）の 5 つの基本政策に基づき、以下に掲げるとおり、誇れる愛媛づくりに向けて諸施策を総合的に推進しました。

県民の県民による県民のための県政の推進：県版の構造改革特区であるえひめ夢提案制度の創設や市町村合併推進事業等の実施により、地方分権時代にふさわしい行政体制の整備を行いました。

「躍動」：児童生徒の確かな学力定着のための調査研究や学び舎えひめ悠々大学の開校により、教育改革の推進や多様な生涯学習の機会の拡充等を行いました。

「共生」：県民が助け合い支え合う愛と心のネットワークづくりを推進するため、愛媛ボランティアネットの運営やサマーボランティア・キャンペーンの実施、子ども療育センター(仮称)や総合的な子育て支援体制の整備等により、県民の県民による地域づくりの推進や子どもを温かくはぐくむ社会づくりを行いました。

「快適」：ひまわりなどの油糧作物からバイオディーゼル燃料を生産・利活用するための技術開発、県民参加の森林整備や防災対策の充実等により、環境技術の開発、安全で快適な生活環境の整備等を行いました。

「活力」：愛媛ブランドの育成や地産地消活動の推進、南予地域での観光まちづくりや地域密着型ビジネスの創出、多様な職業訓練や就職相談の実施等により、農業・観光産業の振興や雇用の安定対策を行いました。

「交流」：新直轄方式による高速道路の南予延伸や国際物流拠点としての港湾整備、県市町共同の電子申請システムの構築等により、広域交通ネットワークの整備促進、県民生活向上のための高度情報化の推進を行いました。